

$$\frac{A}{(n-k)!} \times p_{n-k}$$

$$\frac{n(E_0) + n(E_1) + \dots + n(E_k)}{(n-k)!} \times p_{n-k}$$

$$n(k \times \textcircled{1})!$$

$$\frac{n!}{(n-k)!} \times \frac{1}{n-k-1} \cdot \frac{1}{n-k-2} \cdot \dots \cdot \frac{1}{1} \times p_{n-k}$$

$$= \frac{n!}{(n-k)! (k)! n!} \times \frac{n!}{(n-k)!}$$

$$n(k \times$$

$$\times p_{n-k}$$

$$\frac{n!}{(n-k)!} = \frac{n!}{(n-k)!} \cdot \frac{(n-k)!}{(n-k)!} = \frac{n!}{(n-k)!} \cdot \frac{(n-k)!}{(n-k)!}$$

$$\frac{n!}{(n-k)!} = \frac{n!}{(n-k)!} \cdot \frac{(n-k)!}{(n-k)!} = \frac{n!}{(n-k)!} \cdot \frac{(n-k)!}{(n-k)!}$$

0

目次 四。表。 頁。

I. 緒論	1.	10.
II. 自然環境	2	7
III. 崎山半島の歴史		9.
IV. 廃村	1. 4 d.	9
V. 遺構	3	13.
VI. 遺物	2-3 3-4	約 30
VII. 植物	? 4-5	約 30
VIII. 生活の復原	? ?	約 30
IX. 討論	? ?	約 10
(X. 要約、謝辞)		約 5

約 153

遺構

遺物 + 遺構

植物 + 遺構

この原稿は、
無断で複製してはならない

四 鹿川の生活復原

これまでの章で、^{述べた}物的所与を総合し、^{これ}鹿川の人頭税時代の生活を³²⁴⁴描き出して^みよう。

現存集落や崎山、網取での知見も参考に^しよう。

^文文献や聞き込み^{により}物的所与から¹¹²²復原とは明確に^{区別}し、²⁴⁴⁴随時折り返し^{でき}るだけ^豊かな^等を描いてみた。まず、

鹿川の人頭税時代の生活環境を^{復原}し、外來者が、現存の村の生活圏²全体を¹¹²²渉猟した結果^{報告}する^{よう}な^形で^事を^述べる。

居住の形式^等について^融れ^込め^るた^りま^うす^た。生業^{生活}自^体が植物環境に及ぼす影響から^生業の各側面^を瞥見^して^みよう。

生業^{形態}は^集中^的に述べ、^最後^に、主要作物の生産量^を推定^して^みよう。

人頭税制度のもとでの強制労働^や、^村落^共同^体として^一致^して^ある^たり^まう^すた^りま^うす^た。消費量の推定^等に^ついて^融れ^込め^るた^りま^うす^た。

その他^として、^葬制、^信仰^等について^{物的}証拠との対応が^つく^範囲で^み復原を試み^る。

